

PALCIP2 Newsletter 5

Refugee Camp Improvement Project - Phase2

発行日：2023年9月30日

2023年

6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月
→ このニュースレターの対象期間

ファンドレイジングセミナーの開催

難民キャンプに対するパレスチナ内外の潜在的なドナーや報道機関の関心を促し、難民キャンプ向けのファンドレイジングにつなげるためのセミナーを開催しました。

セミナーでは、各難民キャンプの多様なニーズがまとめられ、住民参加型で作成したキャンプ改善計画（CIP）について、フェーズ1とフェーズ2の第1サイクルで活動を行った以下の難民キャンプの代表者によるプレゼンテーションが行われました：

<フェーズ1>

- 北部地域の **Old Askar** 難民キャンプ
- 中部地域の **Jalazone** 難民キャンプ
- 南部地域の **Aqbat Jab** 難民キャンプ

<フェーズ2の第1サイクル>

- 北部地域の **Nur Shams** 難民キャンプ
- 中部地域の **Ein el Sultan** 難民キャンプ
- 南部地域の **Fawwar** 難民キャンプ



イベントには、多くの国際機関等の関係者が参加しました



UNRWA、DoRA、JICA、パレスチナ自治政府の代表者からそれぞれご挨拶をいただきました

各難民キャンプの代表者は、水道や道路などのインフラの改善、子どもたちの教育機会の拡充、若者を中心とした職業訓練活動、環境美化活動など幅広い分野にわたる住民の生活環境を向上させるための具体的な施策をCIPに基づき説明しました。

PALCIP2の活動の一環であるファンドレイジング研修を受けたキャンプ住民が、ドナーとのネットワークを構築し、子どもたちや女性のためのメンタルケア支援やキャンプ内にある女性センターのキッチン改装のための資金を調達した例なども紹介されました。

さらにセミナーでは、パレスチナ内外のドナーと難民キャンプの代表者が意見交換を行うセッションもありました。難民キャンプ内の緊急性があり優先すべきニーズについて、ドナーの理解が深まる貴重な機会になりました。